

令和6年度活動方針について

1 会員への情報提供及び情報交換

(1) 方針

- 会員相互の情報交換を促進するため、交流の機会を設ける。
- 他のネットワーク組織やインキュベーション施設、公設試、千葉県等との連携を強化し、相補的・発展的な活動展開を図る。
- 県の産業振興策をはじめ、国の政策やAMED、NEDO等の事業に関する情報収集を行い、会員へ情報提供する。

(2) 具体的な取組

ア 総会（事例報告会と同時開催予定）

- 時 期：令和6年6月18日（火）
- 方 法：現地開催（ペリエホール）
- 内 容：令和5年度事業報告、令和6年度事業方針（案）

イ 企画運営会議

- 時 期：令和7年3月
- 方 法：未定

ウ 事例報告会（総会と同時開催予定）

- 時 期：令和6年6月18日（火）
- 方 法：現地開催（ペリエホール）
- テーマ：「環境DNA分析技術を利用した生物調査～原理・現状・展望～」

エ セミナー

- 時 期：令和6年度秋頃
- 方 法：現地開催（ハイブリッドも検討中）
- テーマ：がん領域に係るシンポジウム（仮）

オ GTB協議会

(ア) 第6回実務者会議

- 時 期：令和6年7月17日（水）
- 会 場：アステラス製薬つくば研究センター

(イ) 第7回総会

- 時 期：令和6年9月2日（月）
- 会 場：ステーションコンファレンス東京

(ウ) 第7回実務者会議

- 時 期：令和7年1月頃
- 会 場：未定

(エ) 第8回総会

時 期：令和7年3月頃

会 場：未定

カ ネットワーク形成及び情報交換

企業や研究機関等がニーズ発信やマッチング、情報交換等、双方向の交流をできる機会を設け、ネットワーク形成を促進するとともに、外部ネットワーク等との連携を強化する。

また、G T B協議会の取組や情報を活用し、バイオ戦略（統合イノベーション戦略推進会議）が目指す市場領域や本県の特徴等を踏まえ、タイムリーな話題の提供や産学連携・産産連携等による新事業・新産業の創出に資するセミナーや勉強会等を開催する。

2 共同研究プロジェクトの創出に向けた取組

(1) 方針

- 新たなプロジェクト創出のため、県内大学・研究機関のシーズと企業ニーズの探索に努める。
- 共同研究プロジェクトの創出に向け、情報交換の機会を設ける。

(2) 具体的な取組

- 会員の事業内容等を把握・整理し、必要に応じてマッチングの機会を設ける。
- バイオ戦略が目指す市場領域において、本県の強みを活かせる分野を模索するとともに、有望な分野については、関係者による情報交換の機会を設ける。
- 企画運営会議等で提案のあった内容等について、必要に応じヒアリングを行った上で、関係者による情報交換や勉強会等の機会を設ける。